

事業所における自己評価総括表

○事業所名	どろんこきつず		
○保護者評価実施期間	令和6年11月20日		～ 令和6年11月30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	26	(回答者数) 20
○従業者評価実施期間	令和6年11月15日		～ 令和6年11月22日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年1月17日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	【発達支援】幼児期に必要な感覚へのアプローチ 個々や集団に合わせた、活動プログラムを考案し活動しています。個人の特性、ニーズに合わせてお子様への関わり方の配慮も行っています。活動を通して、お子様が楽しいと実感できる体験を提供しています。	お子様の様子を伺いながら、自分から取り組めること、楽しめること「やってみたい」意欲をひきだせるようにきっかけ作りをスタッフ間で話し合いながら行っています。	お子様自身が、「見て、やってみて、どうだったか」判断して、どんな結果だったのか実感できるように遊びの工夫をアイデアを出し合いながら行っています。
2	【家族支援】 保護者様にノートや送迎時に相談などの時間を設けています。相談内容、状況に合わせて個別懇談の時間も設定しています。入園、就学に向けてのお話や、お家での役割、過ごし方などお話を聞いて	ご家族の心配事を中心にお話しできる機会を意識的に設けるようにしています。子育てしている保護者様の支えになるようにスタッフ間で共有し、サポートしていけるように心がけています。	法人内で小学生がいる事業所と行事、茶話会を行っていることで、小学校の情報を知る機会があります。次年度からはもう少し茶話会を増やし、縦のつながり、横のつながりがもてるようにしていきたいと考えています。
3	【地域連携支援】 保育所等訪問支援と連携 保育園、認定こども園、幼稚園に通われているお子様の園での様子観察、保育士から日常の様子の聞き取り、また相談対応、アドバイス、情報共有などさせて頂いています。	お子様が通われている園に、一年の中で定期的訪問希望のご家庭様、または園からの要望には保育所等訪問支援利用、一年に1度ほど見学に伺ってほしいご家庭様には関係機関訪問とお子様の様子、ご要望でお伺いしています。通われている園では担任との情報共有、支援の方向性などについてお話をしています。	調整会議や事業所間連携会議など各事業所の役割分担や支援の方向性の確認、情報共有を行い、地域でお子様を支えていけるように連携を図ってきたいと考えています。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	【発達支援】 就学に向けてのソーシャルスキルや場面に合う言葉の広がりを経験する活動をプログラムに取り入れることが難しい時があります。	場面、状況に合う言葉を知る機会、グループ活動で友達の話聞き、考えながらイメージの共有を形にしていく機会が少ないと感じることがあります。	ペア活動、グループ活動を増やしていく。友達と一緒に活動を行うことで共有する場面を増やしていきます。子ども自身が助けてほしい時に自分からヘルプサインを出せる、また困っている友達を助ける経験を積むなど友達と助け合いながら活動に取り組む機会を増やしていきます。
2	【家族支援】 子どもが成長する過程にある背景が伝わらないことがあります。	子どもの成長の過程に何が必要か話す際、保護者様が共通のイメージを持てるようにお伝えする為の知識や工夫が足りないと感じることがあります。	図や絵表など目で見て分かりやすいものを取り入れながら説明する工夫など、保護者様の理解につながるように考慮していきたいと考えています。
3	【地域連携支援】 園の送迎時の引継ぎ、保護者様から他に利用しているディでの様子を聞く機会がありますが、保護者様、通われている園からの要望だけでなく、利用しているお子様全員の園やディでの様子を拝見することが難しかったです。	情報共有に向けて、見通しをもった計画を立てて、実行するためにはどうするといった、明確にするまでに至っていないことが課題です。	情報共有に向けて共有の機会を設ける。支援の方向性を共有しながら、通われている園やディと連携を図る体制作り、仕組みづくりを行ってきたいと考えています。

事業所における自己評価結果

事業所名		どろんこきつず		公表日	令和7年1月17日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	○		児童発達支援ガイドラインの規定に則り、支援スペースが設置されています。	もう少し支援スペースが広い、天井が高い等、空間が広がることで活動の幅が広がると考えています。今後は機会を見て改善していきたいと考えています。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	○		職員配置基準となるよう保育士、専門支援員を配置しています。	当事業所を利用したいお子様の利用希望を受け入れられる職員数体制にしていきたいです。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	○		子どもが活動の中で見てわかる工夫をしています。	老朽化に伴い、子ども達が本来できることが難しくなったりしているところがあるので、修繕、改善、工夫をしていきたいと考えています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	○		毎朝職員で清掃をしています。また夏では触感遊びの際に外で遊べる空間スペースを設置するなど活動に合わせた空間づくりをしています。	建物の老朽化の箇所があるため修繕を図りたいです。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	○		必要に応じて廊下でクールダウンする場合があります。また特性に応じて情報整理をするため空間を狭くするなど工夫をしています。	今後は個別の部屋を確保するなど、工夫をしていきたいと思ひます。
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	○		一年の計画案、月案、日案を作成しています。日案では目標設定、振り返りを書面にて記載するなど、記録に残し、今後の参考にしています。	振り返りから分析を深め、改善を図っています。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		職員会議で保護者の意向等を把握する機会を設けています。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		職員会議や支援会議等、みんなで意見を出し合いながら工夫、改善につなげています。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	○		東区センターから地域支援で毎年来てくださっています。情報やアドバイスを職員間で共有しています。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	○		研修参加の機会が設けられ、学びになることや自己意識を改めることにつながっています。	研修体系、方法等、研修の工夫も今後は考察していきたいと考えています。
適切な支援の	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	○			
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	○		保護者様と相談しながら支援の方向性を考え、支援計画を作成しています。	
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	○		ICFを用いた話し合いの時間が持てるようになったことで、職員の共通理解も図るようになっています。	
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○		支援計画が反映された日案プログラムにより計画に沿った支援を行っています。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	○		課題の整理表や専門の実施支援プログラムを用いて情報をまとめています。	
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	○		児童発達支援の役割を職員間で共有し、支援計画にも反映しています。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	○		職員間でアイデアを出し合いながら行っています。	

提供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	○		活動を行ってみて、「どうするとよりよくなるか」の意見、アイデアを出し合いながら工夫しています。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	○			
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○		送迎前にスタッフ間で確認することや、情報共有をするなど行っています。また職員会議の時に再度確認事項として話し合いの場を設けています。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○		気付いた点や改善点、情報共有など残っている職員間で共有後、職員間LINEや翌日に情報共有しています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○			
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○			
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○			
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○			
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	○			
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	○		小学校への引継書を作成し、ご家庭に小学校に提出をお願いしています。また、必要に応じて就学時前見学时に書面を作成し、ご家庭や小学校へお渡ししていることもあります。	
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	○		地域支援で巡回してくださっている方に来て頂き、必要に応じて助言等を頂いています。	
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。		○	現在、当事業所を利用されているお子様は保育園、認定こども園、幼稚園に通われているため交流の場を設けていません。	
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○			
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	○		お便りなどお知らせしています。	今後も色々な情報を発信していけるように工夫をしていきたいと考えています。	
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○		利用契約時やその都度必要に応じ、ご説明をさせて頂いています。	説明がまだ行き届いていない点など改善していきたいと考えています。
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○			

保護者への説明等	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	○			
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	○			
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	○		法人行事や茶話会などで交流の場を設けています。	
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○			
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	○			
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○			
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○			
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に関わられた事業運営を図っているか。	○		行事の際にボランティアを募集し、活動に参加してもらうなど行っています。また地域の行事に参加するなど、こちらから出向いて活動しています。	次年度は今年度よりも多くの方々に行事に参加して頂けるように工夫をしていきたいと考えています。
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○			
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	○			
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	○			
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	○			
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○		法人内研修で定期的に応急処置などの研修を行っています。	
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	○			
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○			
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○		法人内に虐待防止委員会を設置し研修を行っています。	
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	○				

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	どろんこきっず				公表日	令和7年1月17日		
		利用児童数	26		回収数	20		
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	16	4	0	0	・いつも楽しそうで元気で身体を動かしています。	
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	20	0	0	0		今後も専門性を深め、療育の質の向上に努めて参ります。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	19	1	0	0		身体を動かして遊ぶ活動)、座る活動を分け、子どもの個々の特性に応じて、活動に集中できる環境作りにも努めて参ります。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	20	0	0	0		今後も毎朝の消毒・遊具の拭き掃除と、清潔で子どもたちが心地よく過ごせる空間を作っていきます。
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	20	0	0	0	・子どもの特性を良く理解してアドバイスも頂いております。	専門職員を配置し、子どもの特性に応じた活動内容を計画、実施しながら活動を行っています。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	20	0	0	0		日々の活動内容が何につながっているのか、5領域プログラムをご家庭にお渡ししました。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	20	0	0	0	・分かりやすく言語化してくれるので家庭での接し方の参考にもなっています。	ご家族様からご意見や思いを記入して頂き、お子様の成長の現状の共有と計画の更新に繋がっております。
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	19	0	0	1		お子様が生活するご家庭、地域機関での背景を考慮し、支援として何が必要なのか分析、整理をすることで、それぞれの生活する場で何が出来るのか、役割分担を明確にしながらか支援内容を考えています。
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	20	0	0	0		
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	17	0	0	3	・普通は中々体験できない様々な事を多くの機会を体験させて頂いています。	一年を通して月案、週案、日案を作成し、実行、振り返りを行い、プログラムの工夫を行っています。
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	10	0	2	8	・交流はありませんが、今のところ特に必要はありません。	現在、利用児童が保育園、こども園、幼稚園に在籍の為、他の子どもと活動する機会を設けておりません。利用児の現状に合わせながら機会を考えていきます。
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	20	0	0	0		契約時、初めて児童発達支援を利用される保護者様には、言葉のみではなく、写真や図なども用いて伝えていきます。
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	20	0	0	0	・個別に連絡頂き、説明してくれます。	時にはお子様の現状をまとめた別紙等も添付しながら、共通理解に努めて参ります。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	18	2	0	0	・家族で参加できる行事も多く、ありがたく存じます。	研修会や子育てに役立つ情報を毎月発行のお便りなどでお知らせしています。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	20	0	0	0	・送迎の際に細かく様子を伝えてくれるので助かっています。こちらからも気になることがあれば、その都度伝えていきます。 ・ノートや送迎時に子どもの様子が目に浮かぶように分かりやすく教えて下さります。	日々、送迎時やノートで教えて下さるお子様の様子を知ることで、成長を促す療育に繋げるきっかけになっています。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	19	0	1	0	・面談等で相談に乗っていただき、貴重なアドバイスを頂いております。	今後も状況に合わせた面談方法を取り入れていきたいと考えます。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	19	1	0	0	・どの先生も優しくてあたたかく、そんな先生達に子どもを見て頂いて大変有難く存じます。	ご家族様の思いを受け止めながら、これから成長していくお子様と一緒に育んでいきます。
18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	20	0	0	0	・定期的な茶話会があります。 ・保護者会等で交流する機会も多く、兄弟のイベントも参加させて頂き、兄弟の事も相談にのってくださり、有難く存じます。	小学生児童が利用している法人内の事業所と合同行事を行いました。その中で茶話会を開催するなど、先輩の保護者さまからアドバイスなど聞ける機会を設けることができました。家族で参加して下さることで、みんなで子どもたちの成長をほほえましく共有できた、素敵な時間がありました。これからも悩みや不安も共有し、心の支えや明日への活力となる時間に繋がるよう今後も開催していきます。	

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	19	1	0	0	・はい。速やかに丁寧に対応して頂いています。	ご相談を受けた内容は、すぐに職員全体で検討し、対応できるよう今後も努めて参ります。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	20	0	0	0	・保護者だけでなく通っている、保育園とも情報共有してくれます。	個人情報保護を熟考し、ご家族と円滑に情報共有できる体制を整えたいと考えます。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	19	0	0	1		毎月発行のお便りやSNSなどから情報を発信しています。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	20	0	0	0		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	18	0	0	2		今後もお子様やご家族の皆様との安心と安全に繋がるよう、必要な情報は適切な手段を用いて発信していきます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	19	0	0	1	・定期的に行ってくれています。様子も丁寧に教えて頂いております。	法人内で防災に関する委員会を設置し、各事業所で行っています。避難訓練を行う際には予め保護者様にご連絡を差し上げています。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	19	0	0	1		利用契約時に重要事項説明の際にお伝えしています。これからも安全の確保に十分に配慮しながら支援に努めていきます。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	19	0	0	1	・当日のうちに電話連絡で状況を知らせてくれます。	状況に応じて迅速に対応しています。発生した際にはどのような状況で起き、対応したのか詳しくご説明させて頂いています。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	20	0	0	0	・すっかり安心して通所させて頂いております。先生たちのおかげです。ありがとうございます。	安心して過ごせる環境を今後とも、つくっていきます。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	19	0	0	1	・今日はどろんこで何をしますの？と通所を毎回楽しみにしています。	お子様の特性に応じて「わくわく」の工夫を考えながら、楽しい活動を提供していきます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	20	0	0	0	・いつも親身に子どもと接して頂いて感謝しかありません。 ・大満足です。ありがとうございます。	今後もお子様の成長に必要な経験を提供できるよう職員一同努めて参ります。今後ともよろしくお願ひ致します。